

図書館報

発行所 原町学校会
愛媛県西条市
丹原高等学
丹原高委員
図書

心に種まきを 多読のすすめ

教頭 合田 明典



私は通勤に一時間前後かかるため、よくオーディオブックを聴いています。最初は「本は読むものであって、聴いても頭に残らないのでは」と思っていました。ところが結構大丈夫で、倍速で聴けるので効率的です。また、基本的に紙の本が好きなのですが、試しにKindleを購入して使っています。こんなふう

に、ICT技術が進んで、いろいろな読書の仕方ができるようになりました。便利なの世の中になったものです。近い将来、教科書のデジタル化が実現すれば、生徒のみならず、重い教科書等をかばんに詰め込んで登下校することから解放されるかもしれません。

さて、私は読書が趣味で、すきま時間があれば大体本を読んでいます。読書の仕方としては、一冊を何回も読み返すことはなく、多読派です。改めて十代の頃に読んだ本で「今の自分に影響を与えたのでは」と思われる本はないかと考えてみました。そうすると思い起こされるのは、「あすなる物語」（井上靖著）です。「明日はヒノキになる

う」と願うあすなると自分を重ね、何者かになると夢見てもがく少年の姿は、生きる上でのモデルの一つになりました。もう一冊は、「ボッコちゃん」（星新一著）で、バーで働く女性型ロボットを題材にしたタイムトルストーリーなど、近未来を描く短編集です。AIの発展について、かのホーキング博士がどれだけ危険性を唱えても、私が楽観的であるどころか未来を楽しみにしていられるのは、この本のおかげかもしれません。

こんなふうに、当時はただ楽しみで読んだ本が、知らないうちに自分の中に根付いていたりします。それはまるで、畑にまいた種がいつの間にか発芽するようなものです。私の場合、読んで良かったと思える本は、十冊に一冊ほどです。確率が低い分、たくさん読む必要があります。そこで必要となるのが「多読」です。みなさんも、面白そうと思っ

て読んだ本が期待通りではなかったとしても、がっかりせずに読み続けていると、きっと心の種が発芽するような本に出会えますよ。

では、本校の図書館の蔵書で、私のおすすめの本を紹介します。それは、「十二番目の天使」（オグマンディーノ著）です。

みなさんは、人生に絶望したり、生きることに疲れたと感じたりしたことはありませんか。そんな大げさなことでもなくても、「もっと勉強や運動ができたら」と思い悩むことはないでしょうか。

この本の主人公ジョンは交通事故で愛する家族を失い、生きる気力をなくして自殺まで考えていました。そんな彼の様子を心配した親友から、少年野球チーム「エンジェルズ」の監督を頼まれます。そのチームに、ティモシーという少年がいました。ティモシーは信じられないく

らい下手くそで、チームのお荷物です。けれどティモシーは、「絶対にあきらめない。」「毎日あらゆる面で、僕はどんどん良くなっている。」と必死にプレーを続けます。そしていつしかティモシーの姿勢はチームを変え、ジョンも生きる勇気を取り戻していきます。いつも前向きで明るいティモシー。しかし、ティモシーには絶対人に知られたくない秘密がありました。それは……

「絶対、絶対、絶対、あきらめない。」というティモシーの言葉に、私は何度も励まされました。この本は、人生とは自分に与えられたものがどんなものであれ、それを用いて精一杯生きるためのものだということを、感動とともに教えてくれます。様々な悩みを抱えながら学校生活を送っている、全ての人に読んでもらいたい一冊です。

私の読書体験

新任の先生方より原稿を寄せていただきました。

読書する本を選ぶ

国語科 藤田 弘美

高校まで、私の読書は、興味を持った本を読むことに終始していた。所謂、ハウ・ツー本や何かを学ぶために本を読んだことがなかった。しかし、当時は、学生向けの本などというものがあまりなかったため、文学でも冒險小説でも、大人向けの本を読んでいた。

大学になると、国語国文学科に入学したので、研究のために本を読むことになり、ある時、自分には好ましい文章の本があることに気がついた。余計な装飾など全くない、無駄を省いた文章より、どこかのんびりした想像力を掻き立てる比喻を使っているような文章を好ましく思うようになった。もちろん

ストーリーの面白さとは、別の話。

今まで様々な本を読み、現在は、読書好きの少年少女が読むような本がたくさんあり、そんな本も読んでいくけれど、自分にとって好ましい文章の本は、少ないと感じる。文章自体が拙すぎる本に出くわすこともある。しかし、ストーリーの面白さで読み続けることもしばしばなのだ。

文章の美しさとも違う自分の呼吸にあった文章があるように思う。滅多に出会わないけれど、そんな文章に出会えたなら、その作者の本を少しずつつくりと味わいながら読むことにしている。こんな本の選び方も有ってもいいと思いませんか。



『モヒカン族の最後』

地歴・公民科 弓立 克法

子供の頃から読書は好きでした。小学生の時は推理小説とSF小説ばかり読んでいました。中学生になると様々な本を読むようになり、中でも印象に残っているのは『モヒカン族の最後』です。これは十八世紀のアメリカが舞台で、イギリスとフランスの植民地争奪戦とネイティブアメリカンの話です。以後は歴史に関係する小説に興味を持つようになりました。

皆さんにお勧めしたい小説をいくつか紹介します。

『戦争と平和』(トルストイ) これはナポレオンのロシア遠征を題材とした小説です。

『レ・ミゼラブル』(ユゴー) これは十九世紀のフランスが舞台です。

『永遠の都』(ホール・ケイン) 革命家ロッシイの友情、恋愛の物語です。

『ファウスト』(ゲーテ) ファウスト博士と悪魔メフィストテレスの話です。

『大地』(パール・バック) 十九世紀中国清朝末期の激動の時代を生きた農民の親子三代にわたる物語です。

どの小説も歴史の中で、壮絶な人間模様が描かれており、人生哲学的な意味が込められています。読書は人を豊かにしてくれます。晴耕雨読に励んでいきたいと思っています。

おすすめの本

理科 越智 謙太

「文藝春秋オピニオン2021年の論点100」をおすすめします。この本は、日本が直面する100の課題を論じている本です。1つの問題について対比した意見が掲載されていることもあり、多様な考え方を学ぶことができます。

例えば、少年法改正による

適用年齢の引き下げについて賛成・反対の両方の意見が書かれていました。私は人の意見に流れやすい性格なので、反対意見を読むと、納得してしまい、引き下げはいいなと思えました。しかし、次のページの賛成意見を読むと、またこれにも納得してしまい、引き下げなければいけないと思ってしまう。

した。しばらく考えて、結局、十八歳十九歳について特別規定を設ける折衷案が良いのではないかと思えました。ところが、折衷案に対して、何年間も時間をかけて検討してきたのに、問題を先送りにしても何の解決にもならないという意見が書かれていて、その通りだと思ひ、またしばらく考えることになりました。そして、最後まで答えは出ませんでした。

多様な意見を知ることができ、小論文の勉強にもなると思うので、受験生には特に

<p>おすすめです。</p>	<p>おすすめの本</p>	<p>保健体育科 青野 誠</p>	<p>私が皆さんにおすすめした本は、『人生を変える修造思考!』です。ご存じの通り作者は、元テニスプレーヤーで現在はスポーツキャスター等で活躍されている松岡修造さんです。松岡修造さんといえ</p>
<p>体的な内容も本の中では紹介されています。</p>	<p>私はどちらかと言えればネガティブな性格です。松岡さんのようにはなれませんが、本を読むことで一瞬でも近づいた気になればと思っ</p>	<p>『強く生きる言葉』</p>	<p>てくる強烈なポジティブ思考が特徴です。そのポジティブな考え方の源はどこにあるのか、この本には具体的に書かれています。</p>
<p>う友がいたから、様々なことを乗り越えられたのだと思</p>	<p>は</p>	<p>芸術科 永井 幸世</p>	<p>「芸術は爆発だ!」で有名な岡本太郎さんの名言を集めた一冊です。十ウン年前に採用同期の友達が贈ってくれた、大切な本です。社会人になりたて&教員になったばかりの未熟だった私たち</p>
<p>「賭けとおし、貫いて運命を生きる、そのためにつまらぬ目にあい、不条理に痛めつけられても、それはむしろ嬉しい条件として笑って貰きとおす人間でありたい。ふりかかってくる災いは、あたかも恋人を抱き入れるように受ける」</p>	<p>うーん、いろいろ悩んでたんだな(苦笑)</p>	<p>最後に、丹高生へ。</p>	<p>なりにも現実とのギャップに悩み、苦しみ、その中で必死にがんばりながら仕事を覚えてきました。愚痴も自慢も安心して話せる同期の存在はとても貴重でした。一緒に戦</p>
<p>いては本当の人間としての責任がもてない。もし、自分がへまだったら『ああ、おれはへまなんだな』と思えばいい。もし、弱い人間だったら『ああ、弱いんだなあ』でいいじゃないか。」</p>	<p>「再会」</p>	<p>英語科 小池 佳子</p>	<p>先日、とある教室の学級文庫の中に、私が好きな作家、湊かなえさんの小説を見つけてきました。無性にもう一度読んでみたくなり、担任の先生にお願ひして貸していただきました。読み進めるうちに小説の中の世界にどんどん引き込まれ、「早く次を読みたい!」という気持ちになりました。久しぶりの感覚でした。</p>
<p>しまっていた気がします。しかし、昔、近くの図書館に行き、次は何を読もうかと考えながら本を探してわくわくしていた気持ちを、この一冊の小説が思い出させてくれました。この本との再会が、</p>	<p>『パソコンやスマホの画面ばかり見て一日を終えるのではなく、心落ち着かせて思いを巡らせながら本を読む。そのような時間が今には必要だよ。』</p>	<p>と、教えてくれた気がします。そのメッセージに素直に従ってみようと思います。きっと、これも私にとっては何かのチャンスなのだと思います。</p>	<p>皆さんも、忙しい日々の中、少し心を落ち着かせて本を読む時間を持つてみませんか。</p>



<p>『また、同じ夢を見ていた』 農業科 首藤 優希 みなさんに紹介したい本は、住野よるさんの『また、同じ夢を見ていた』です。この本の主人公は、小学生の小柳奈ノ花。とても純粹で、大人にも物怖じしない勇気のある性格です。ただ、学校に友達がいらないだけ。ある日、国語の授業で「幸せとは何か？」について考えることになり。幸せて、心が良い気持ちでいっぱいになること。私にとつての幸せて何だろう。初めは、「クッキーにバナナアイスを乗せて食べること！」と言っていた奈ノ花ですが、手首に傷のある高校生の南さん、オセロが強くてとても格好の良いアバズレさん、いろんな本を知っていてお菓子を作るのが得意なおばあちゃん、いろいろな人と出会うことで考えが変わっていきます。出会った人に「あなたの幸せて</p>	<p>何？」と聞きながら、幸せてについて考えていく物語です。最後には、隠されていた秘密がわかります。</p> <p>この本を読みながら、私も幸せてについて考えてみました。私が幸せてに感じることは、空が晴れていた時、キレイな花を見つけた時、友達とご飯に行った時、授業が面白かったと言われた時、この他にもたくさんあります。みなさんにとつての幸せては何でしょう。本を読みながら、自分と向き合う時間を作ってみませんか？</p>	<p>『ジブリの哲学』 商業科 東方 楓 『となりのトトロ』や『魔女の宅急便』、『千と千尋の神隠し』など、世界中で人気のあるアニメーション映画を制作してきたスタジオジブリ。みなさんも、一度はその作品を観たことがあるのではないのでしょうか。ジブリと</p>	<p>いえば、宮崎駿監督や高畑勲監督に注目が集まりがちですが、その陰でプロデューサーとしてジブリを支えてきた人物がいます。それが、この本の著者である鈴木敏夫さんです。</p> <p>鈴木さんはこの本の中で、小さな町工場スタイルで始めたジブリを成功させるために、どのようなことを考えていたのかについて述べています。その内容は、(一)会社の草創期から千と千尋の神隠しの頃までのジブリの考え方、(二)これまでのジブリ作品に関するエピソードと制作者たちについて、(三)ジブリに影響を与えてきた人物たちについて、(四)著者の遍歴、というものです。この本を読んだから映画を観てみると、たくさん新しい発見があり、とても面白いですよ。興味のある人はぜひ読んでみてください。続編として出版されている『ジブリの文学』もおすすめです。</p>	<p>おすすめの本 事務課 藤原 円香 一年前の冬、昔読んでいた小野不由美の『十二国記』シリーズ(新潮社)の最終章がようやく発刊されると聞いて、期待半分に読んでみたら十二分に面白く、久しぶりに本を読んで楽しいと思っただけ。二十年程前のティーンだった頃は、少女向けファンタジー小説なのに中年のオジサマ達のはまってるという謎の触れ込みで読み始め、同じ中年になっただけ、オジサマの気持ちに分かるようになった。いくつになっても面白いものがあつて良かった。</p> <p>そもそも、作者はファンタジーで色々な思春期の悩みを聞き、その答えとしてこの作品を書いた意図があったようだ。読んでいる側からすると、キンピールのような麒麟が出てくるファンタジックなこの世界観</p>
<p>の、どこをどう探したらそんな背景があるのかと思うのだが、思い返せば登場人物の鋭いセリフは、その答えだったのか。</p> <p>ただ、上辺だけの答えではなく、誤魔化しがない真摯な答えを書いてくれてありがたいと作者に言いたい。生きることの難しさどう対峙していくかという、答えのないような命題に真摯に答えようとした作者の正しい大人の対応に、今は同じ大人として頭が下がる。</p> <p>正直なところ、少女が読むには内容が重たく、読めない漢字も多い。暗いし、辛いし、複雑。それでも、もし生きることになんとなくモヤモヤしているのなら、そこに答えがあるよと、同じように悩んだ少女としてお薦めしたい。</p>	<p>『となりのトトロ』や『魔女の宅急便』、『千と千尋の神隠し』など、世界中で人気のあるアニメーション映画を制作してきたスタジオジブリ。みなさんも、一度はその作品を観たことがあるのではないのでしょうか。ジブリと</p>	<p>いえば、宮崎駿監督や高畑勲監督に注目が集まりがちですが、その陰でプロデューサーとしてジブリを支えてきた人物がいます。それが、この本の著者である鈴木敏夫さんです。</p> <p>鈴木さんはこの本の中で、小さな町工場スタイルで始めたジブリを成功させるために、どのようなことを考えていたのかについて述べています。その内容は、(一)会社の草創期から千と千尋の神隠しの頃までのジブリの考え方、(二)これまでのジブリ作品に関するエピソードと制作者たちについて、(三)ジブリに影響を与えてきた人物たちについて、(四)著者の遍歴、というものです。この本を読んだから映画を観てみると、たくさん新しい発見があり、とても面白いんですよ。興味のある人はぜひ読んでみてください。続編として出版されている『ジブリの文学』もおすすめです。</p>	<p>おすすめの本 事務課 藤原 円香 一年前の冬、昔読んでいた小野不由美の『十二国記』シリーズ(新潮社)の最終章がようやく発刊されると聞いて、期待半分に読んでみたら十二分に面白く、久しぶりに本を読んで楽しいと思っただけ。二十年程前のティーンだった頃は、少女向けファンタジー小説なのに中年のオジサマ達のはまってるという謎の触れ込みで読み始め、同じ中年になっただけ、オジサマの気持ちに分かるようになった。いくつになっても面白いものがあつて良かった。</p> <p>そもそも、作者はファンタジーで色々な思春期の悩みを聞き、その答えとしてこの作品を書いた意図があったようだ。読んでいる側からすると、キンピールのような麒麟が出てくるファンタジックなこの世界観</p>	<p>の、どこをどう探したらそんな背景があるのかと思うのだが、思い返せば登場人物の鋭いセリフは、その答えだったのか。</p> <p>ただ、上辺だけの答えではなく、誤魔化しがない真摯な答えを書いてくれてありがたいと作者に言いたい。生きることの難しさどう対峙していくかという、答えのないような命題に真摯に答えようとした作者の正しい大人の対応に、今は同じ大人として頭が下がる。</p> <p>正直なところ、少女が読むには内容が重たく、読めない漢字も多い。暗いし、辛いし、複雑。それでも、もし生きることになんとなくモヤモヤしているのなら、そこに答えがあるよと、同じように悩んだ少女としてお薦めしたい。</p>



<p>高校時代に読んで感動した本 事務課 宮田 将樹</p> <p>私の高校時代に読んで感動した本は、イギリスの作家 J・K・ローリングの『ハリー・ポッター 賢者の石』です。</p> <p>ある日、自分が魔法使いであることを知った主人公ハリーが、ホグワーツ魔法魔術学校に入学して卒業するまでの七年間を書いたファンタジー作品。その第一巻です。</p>	<p>り、そこから物語が加速していきまます。ここまでくると読むのが楽しく、満足して読み終えた記憶があります。</p> <p>ユニバーサル・スタジオ・ジャパンには、『ハリー・ポッター』シリーズをテーマにしたエリアもありますので、雰囲気を知るためにも第一巻だけでも読んでみてはいかがでしょうか。</p>	<p>師の資格を所得した人の話です。著者が国家試験を受ける頃は薬剤師国家試験に合格しても「耳が聞こえない者には免許をあたえない。」という薬剤師法の欠格条項にあてはまり免許申請を却下されていました。その後全</p>	<p>そして、あなたの周りに困っている方がいたら助けてあげる気持ちも忘れないでほしいと願います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>読書感想文優秀作品</p> </div> <p>支え合うこと 一年三組 酒井 ひかり 「犠牲の死です。」こうして信夫の死はつたえられた。</p>	<p>よいほど考え方が大きく違っていた。信夫は、幼い頃こそ仏教徒であったが、恋人であるふじ子の信仰をきっかけにキリスト教へと飛び込んでいった。様々な出来事を通し、信夫は立派な信者になっていくのであるが、私は信仰したての頃の信夫の考えに共感を覚えた。信夫は道ばたで会ったキリスト教伝道者に「君は自分を罪深い人間だと思いませんか。」と問われた。今まで法に</p>
<p>私が高校一年生の時に、中学時代の友人から勧められてこの本を読みました。ハードカバーの作品で紙の辞書と同じくらいの重さがありました。早速読んでみたのですが、始めの三割は魔法学校に入る前の導入でどうにも面白くない。本当にこれはベストセラーの作品なのか、と疑問に思ったくらいでした。</p> <p>我慢強く読み進めていくと、魔法学校に入る流れにな</p>	<p>私が大学生の時にこの本と出会いました。レポートばかり提出したり難しい授業を受けたり友人と遊んだり話したりしながら大学生生活を送っている中、人間関係や就活などに対して色々悩んでいるときに小学校の恩師が勧めてくれたのがきっかけでした。</p> <p>この本は実話で私と同じく聴覚障がいを抱えていて、聴覚障がい者で初めて薬剤</p>	<p>この本を読むたびに障がいがあつて何倍も頑張らなといけないことは辛い、負けない気持ちを強く、少しずつできることを増やしていこうという気持ちになります。障がい者だけではなく、健常者もやさしい心を持つて失敗を恐れないで色々なことに挑戦して自分らしい人生を送ってほしいという思いも込めて、この本をおススメしました。</p>	<p>この言葉は私の心に重く響いた。主人公の信夫は、列車事故から他の乗客を守るために自らの命を犠牲にした。ブレーキのきかなくなつた列車を止めるために自分の体を路線へ放つたのだ。私は思いもしなかつたこの展開に胸が詰まった。</p> <p>時は明治時代。世間ではまだまだキリスト教が認められておらず、信者は批判を浴びせられたり、白い目で見られる存在であった。キリスト教と仏教では、反対と言って</p>	<p>でもない信夫は正直なところ自分は「まじめな部類の人間だ。」と思つていた。私は信夫のこの気持ちが恥ずかしながらも少し分かるような気がした。心のどこかでは、自分は正しいと思つたり、かわいいと思つたりする部分はあるのだらうか。私は、そう思うことよって生まれる自己中心的態度や行動、たとえ心の中にとどめていても何かと理由をつけ、</p>
<p>私が高校一年生の時に、中学時代の友人から勧められてこの本を読みました。ハードカバーの作品で紙の辞書と同じくらいの重さがありました。早速読んでみたのですが、始めの三割は魔法学校に入る前の導入でどうにも面白くない。本当にこれはベストセラーの作品なのか、と疑問に思ったくらいでした。</p> <p>我慢強く読み進めていくと、魔法学校に入る流れにな</p>	<p>私が大学生の時にこの本と出会いました。レポートばかり提出したり難しい授業を受けたり友人と遊んだり話したりしながら大学生生活を送っている中、人間関係や就活などに対して色々悩んでいるときに小学校の恩師が勧めてくれたのがきっかけでした。</p> <p>この本は実話で私と同じく聴覚障がいを抱えていて、聴覚障がい者で初めて薬剤</p>	<p>この本を読むたびに障がいがあつて何倍も頑張らなといけないことは辛い、負けない気持ちを強く、少しずつできることを増やしていこうという気持ちになります。障がい者だけではなく、健常者もやさしい心を持つて失敗を恐れないで色々なことに挑戦して自分らしい人生を送ってほしいという思いも込めて、この本をおススメしました。</p>	<p>この言葉は私の心に重く響いた。主人公の信夫は、列車事故から他の乗客を守るために自らの命を犠牲にした。ブレーキのきかなくなつた列車を止めるために自分の体を路線へ放つたのだ。私は思いもしなかつたこの展開に胸が詰まった。</p> <p>時は明治時代。世間ではまだまだキリスト教が認められておらず、信者は批判を浴びせられたり、白い目で見られる存在であった。キリスト教と仏教では、反対と言って</p>	<p>でもない信夫は正直なところ自分は「まじめな部類の人間だ。」と思つていた。私は信夫のこの気持ちが恥ずかしながらも少し分かるような気がした。心のどこかでは、自分は正しいと思つたり、かわいいと思つたりする部分はあるのだらうか。私は、そう思うことよって生まれる自己中心的態度や行動、たとえ心の中にとどめていても何かと理由をつけ、</p>

<p>自分を正当化しようとする 気持ちがある罪の一つであると 伝道師は言っているのだと 考えた。</p>	<p>ていたにも関わらず、ふじ子 の病状はとても良くなってい た。愛は偉大だと思った。又、 信夫は同僚の三堀にも尽くし</p>	<p>後悔した。 私は今まで友人関係で失敗 したことがある。その時、一 番信用していた友人とすれ 違い、お互い友達の大切さを 見失っていた。お互いに傷つ け合っていたかもしれない。 傷ついたり、傷つけられたり したが、本当の心の傷は、自 分が相手を本当に大切に思 っていたのか分からないとい う自分自身で作った傷だ った。目の前の事しか見え ず、その時の感情のまま行動 し、先を考えた行動ができて いなかったことに後悔してい る。結果として別れたり傷 ついたりするのなら、初めか ら出会わなければ良かった と思うこともあった。しか し、この失敗のおかげで、私 は友達の大切さや周りの人 の支えに気づくことができ、 私の人生を豊かにしてくれ ている人の存在を知ること ができた。</p>	<p>ていて、決して一人では生き ていけない。だから他者を尊 び、大切に思う気持ちが必要 なのだ。時には相手を思っ て行った行動でも理解されな かったり、誤解されたりする こともあるだろう。しかし、 それは私たちが違う人間で あるからこそ起こることな のである。だからそのような ことがあっても、広い心で受 け入れることが大切だと思 う。心から他者を大切に思 うことは簡単ではない。自分が 偽善者になっているのなら 相手は助かるが自分の心は どこか満たされないだろう。 今の私は、偽善者の部分があ る。だからこれから、誰も皆 大切に思い行動できる良心 を磨いていきたい。また、周 りの意見に流されず、物事を 考え、判断し、自分の道を築 いていきたい。そして、いつ 訪れるか分からない死とい う時に、悔いを残さない生き 方をしたいと思う。</p>	<p>図書館報発刊に寄せて 今年度も、図書館報を発刊 することができました。 昨年度は、先輩方の頑張り で、自分たちは訳も分からず にやっていただけでした。し かし、今回、実際にやってみ ると、期限に間に合うか大変 不安でした。 原稿の協力をしてくださ った先生方、ご協力ありがと うございました。 先生方の読書体験の原稿 を、打ち込むに当たって読ま せていただきました。とても 印象深く、ぜひ、皆さんにも 読んでほしいと思いました。 三年生の先輩方が来られ なくなり、図書室の雰囲気も 少し寂しくなりました。図書 室には、映画やドラマ、アニ メの原作や、面白い本がたく さんあります。ぜひ、本を読 みに図書室に足を運んでみ ませんか？ (図書委員会)</p>
<p>信仰したての頃の信夫と、 自分の命を犠牲にして人々 を守った信夫、どちらも同じ 信夫という一人の人間であ るが、何が変わったのだろう か。それは、愛することを知 ったのだと思う。自分を中心 に考えていたことを相手中心 に考えることで、自分の存 在意義を感じ、同時に自分の 無力さを感じることもある だろう。しかしそんな時こ そ、私たちは人の温かさや支 えてくれる人の存在に気付 くのではないだろうか。信夫 は、片足が不自由で、肺病を 抱え寝たきりになっっている ふじ子を心から愛した。お見 舞いに行き、押し花を届けた り、医者に治療法を聞きに行 ったりと、自分にできること は何でもし、ふじ子に尽くし た。それまで治らないとされ</p>	<p>夫はだれをも大切に思い、愛 していただろう。犠牲の死が そのことを象徴する。信夫は 突然の死であったが後悔はし ていないと思う。それは信夫 が、その時最善だと思いう行 動をし、精一杯のことをしてい るからだだろう。三堀は、自ら 命を犠牲にし、乗客を守った 信夫を目の前で見て、今まで の信夫に対する態度をひどく</p>	<p>後悔した。 私は今まで友人関係で失敗 したことがある。その時、一 番信用していた友人とすれ 違い、お互い友達の大切さを 見失っていた。お互いに傷つ け合っていたかもしれない。 傷ついたり、傷つけられたり したが、本当の心の傷は、自 分が相手を本当に大切に思 っていたのか分からないとい う自分自身で作った傷だ った。目の前の事しか見え ず、その時の感情のまま行動 し、先を考えた行動ができて いなかったことに後悔してい る。結果として別れたり傷 ついたりするのなら、初めか ら出会わなければ良かった と思うこともあった。しか し、この失敗のおかげで、私 は友達の大切さや周りの人 の支えに気づくことができ、 私の人生を豊かにしてくれ ている人の存在を知ること ができた。</p>	<p>ていて、決して一人では生き ていけない。だから他者を尊 び、大切に思う気持ちが必要 なのだ。時には相手を思っ て行った行動でも理解されな かったり、誤解されたりする こともあるだろう。しかし、 それは私たちが違う人間で あるからからこそ起こることな のである。だからそのような ことがあっても、広い心で受 け入れることが大切だと思 う。心から他者を大切に思 うことは簡単ではない。自分が 偽善者になっているのなら 相手は助かるが自分の心は どこか満たされないだろう。 今の私は、偽善者の部分があ る。だからこれから、誰も皆 大切に思い行動できる良心 を磨いていきたい。また、周 りの意見に流されず、物事を 考え、判断し、自分の道を築 いていきたい。そして、いつ 訪れるか分からない死とい う時に、悔いを残さない生き 方をしたいと思う。</p>	<p>図書館報発刊に寄せて 今年度も、図書館報を発刊 することができました。 昨年度は、先輩方の頑張り で、自分たちは訳も分からず にやっていただけでした。し かし、今回、実際にやってみ ると、期限に間に合うか大変 不安でした。 原稿の協力をしてくださ った先生方、ご協力ありがと うございました。 先生方の読書体験の原稿 を、打ち込むに当たって読ま せていただきました。とても 印象深く、ぜひ、皆さんにも 読んでほしいと思いました。 三年生の先輩方が来られ なくなり、図書室の雰囲気も 少し寂しくなりました。図書 室には、映画やドラマ、アニ メの原作や、面白い本がたく さんあります。ぜひ、本を読 みに図書室に足を運んでみ ませんか？ (図書委員会)</p>
<p>それまで治らないとされ</p>	<p>ていたにも関わらず、ふじ子 の病状はとても良くなってい た。愛は偉大だと思った。又、 信夫は同僚の三堀にも尽くし</p>	<p>後悔した。 私は今まで友人関係で失敗 したことがある。その時、一 番信用していた友人とすれ 違い、お互い友達の大切さを 見失っていた。お互いに傷つ け合っていたかもしれない。 傷ついたり、傷つけられたり したが、本当の心の傷は、自 分が相手を本当に大切に思 っていたのか分からないとい う自分自身で作った傷だ った。目の前の事しか見え ず、その時の感情のまま行動 し、先を考えた行動ができて いなかったことに後悔してい る。結果として別れたり傷 ついたりするのなら、初めか ら出会わなければ良かった と思うこともあった。しか し、この失敗のおかげで、私 は友達の大切さや周りの人 の支えに気づくことができ、 私の人生を豊かにしてくれ ている人の存在を知ること ができた。</p>	<p>ていて、決して一人では生き ていけない。だから他者を尊 び、大切に思う気持ちが必要 なのだ。時には相手を思っ て行った行動でも理解されな かったり、誤解されたりする こともあるだろう。しかし、 それは私たちが違う人間で あるからからこそ起こることな のである。だからそのような ことがあっても、広い心で受 け入れることが大切だと思 う。心から他者を大切に思 うことは簡単ではない。自分が 偽善者になっているのなら 相手は助かるが自分の心は どこか満たされないだろう。 今の私は、偽善者の部分があ る。だからこれから、誰も皆 大切に思い行動できる良心 を磨いていきたい。また、周 りの意見に流されず、物事を 考え、判断し、自分の道を築 いていきたい。そして、いつ 訪れるか分からない死とい う時に、悔いを残さない生き 方をしたいと思う。</p>	<p>図書館報発刊に寄せて 今年度も、図書館報を発刊 することができました。 昨年度は、先輩方の頑張り で、自分たちは訳も分からず にやっていただけでした。し かし、今回、実際にやってみ ると、期限に間に合うか大変 不安でした。 原稿の協力をしてくださ った先生方、ご協力ありがと うございました。 先生方の読書体験の原稿 を、打ち込むに当たって読ま せていただきました。とても 印象深く、ぜひ、皆さんにも 読んでほしいと思いました。 三年生の先輩方が来られ なくなり、図書室の雰囲気も 少し寂しくなりました。図書 室には、映画やドラマ、アニ メの原作や、面白い本がたく さんあります。ぜひ、本を読 みに図書室に足を運んでみ ませんか？ (図書委員会)</p>
<p>それまで治らないとされ</p>	<p>ていたにも関わらず、ふじ子 の病状はとても良くなってい た。愛は偉大だと思った。又、 信夫は同僚の三堀にも尽くし</p>	<p>後悔した。 私は今まで友人関係で失敗 したことがある。その時、一 番信用していた友人とすれ 違い、お互い友達の大切さを 見失っていた。お互いに傷つ け合っていたかもしれない。 傷ついたり、傷つけられたり したが、本当の心の傷は、自 分が相手を本当に大切に思 っていたのか分からないとい う自分自身で作った傷だ った。目の前の事しか見え ず、その時の感情のまま行動 し、先を考えた行動ができて いなかったことに後悔してい る。結果として別れたり傷 ついたりするのなら、初めか ら出会わなければ良かった と思うこともあった。しか し、この失敗のおかげで、私 は友達の大切さや周りの人 の支えに気づくことができ、 私の人生を豊かにしてくれ ている人の存在を知ること ができた。</p>	<p>ていて、決して一人では生き ていけない。だから他者を尊 び、大切に思う気持ちが必要 なのだ。時には相手を思っ て行った行動でも理解されな かったり、誤解されたりする こともあるだろう。しかし、 それは私たちが違う人間で あるからからこそ起こることな のである。だからそのような ことがあっても、広い心で受 け入れることが大切だと思 う。心から他者を大切に思 うことは簡単ではない。自分が 偽善者になっているのなら 相手は助かるが自分の心は どこか満たされないだろう。 今の私は、偽善者の部分があ る。だからこれから、誰も皆 大切に思い行動できる良心 を磨いていきたい。また、周 りの意見に流されず、物事を 考え、判断し、自分の道を築 いていきたい。そして、いつ 訪れるか分からない死とい う時に、悔いを残さない生き 方をしたいと思う。</p>	<p>図書館報発刊に寄せて 今年度も、図書館報を発刊 することができました。 昨年度は、先輩方の頑張り で、自分たちは訳も分からず にやっていただけでした。し かし、今回、実際にやってみ ると、期限に間に合うか大変 不安でした。 原稿の協力をしてくださ った先生方、ご協力ありがと うございました。 先生方の読書体験の原稿 を、打ち込むに当たって読ま せていただきました。とても 印象深く、ぜひ、皆さんにも 読んでほしいと思いました。 三年生の先輩方が来られ なくなり、図書室の雰囲気も 少し寂しくなりました。図書 室には、映画やドラマ、アニ メの原作や、面白い本がたく さんあります。ぜひ、本を読 みに図書室に足を運んでみ ませんか？ (図書委員会)</p>
<p>それまで治らないとされ</p>	<p>ていたにも関わらず、ふじ子 の病状はとても良くなってい た。愛は偉大だと思った。又、 信夫は同僚の三堀にも尽くし</p>	<p>後悔した。 私は今まで友人関係で失敗 したことがある。その時、一 番信用していた友人とすれ 違い、お互い友達の大切さを 見失っていた。お互いに傷つ け合っていたかもしれない。 傷ついたり、傷つけられたり したが、本当の心の傷は、自 分が相手を本当に大切に思 っていたのか分からないとい う自分自身で作った傷だ った。目の前の事しか見え ず、その時の感情のまま行動 し、先を考えた行動ができて いなかったことに後悔してい る。結果として別れたり傷 ついたりするのなら、初めか ら出会わなければ良かった と思うこともあった。しか し、この失敗のおかげで、私 は友達の大切さや周りの人 の支えに気づくことができ、 私の人生を豊かにしてくれ ている人の存在を知ること ができた。</p>	<p>ていて、決して一人では生き ていけない。だから他者を尊 び、大切に思う気持ちが必要 なのだ。時には相手を思っ て行った行動でも理解されな かったり、誤解されたりする こともあるだろう。しかし、 それは私たちが違う人間で あるからからこそ起こることな のである。だからそのような ことがあっても、広い心で受 け入れることが大切だと思 う。心から他者を大切に思 うことは簡単ではない。自分が 偽善者になっているのなら 相手は助かるが自分の心は どこか満たされないだろう。 今の私は、偽善者の部分があ る。だからこれから、誰も皆 大切に思い行動できる良心 を磨いていきたい。また、周 りの意見に流されず、物事を 考え、判断し、自分の道を築 いていきたい。そして、いつ 訪れるか分からない死とい う時に、悔いを残さない生き 方をしたいと思う。</p>	<p>図書館報発刊に寄せて 今年度も、図書館報を発刊 することができました。 昨年度は、先輩方の頑張り で、自分たちは訳も分からず にやっていただけでした。し かし、今回、実際にやってみ ると、期限に間に合うか大変 不安でした。 原稿の協力をしてくださ った先生方、ご協力ありがと うございました。 先生方の読書体験の原稿 を、打ち込むに当たって読ま せていただきました。とても 印象深く、ぜひ、皆さんにも 読んでほしいと思いました。 三年生の先輩方が来られ なくなり、図書室の雰囲気も 少し寂しくなりました。図書 室には、映画やドラマ、アニ メの原作や、面白い本がたく さんあります。ぜひ、本を読 みに図書室に足を運んでみ ませんか？ (図書委員会)</p>

